

会 議 録

1 会議名

令和元年度第4回大島区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告

① 地区別懇談会の結果について（公開）

(2) 協議

① 地域協議会委員視察研修について（公開）

(3) その他

① 第5回地域協議会の開催日について（公開）

3 開催日時

令和元年7月30日（火）午後2時から午後2時45分まで

4 開催場所

大島コミュニティプラザ2階 市民活動室1

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：飯田國男、石塚総子、内山愛治、高橋和夫、高橋光成、中村朝彦、早川文夫、丸田新一、本山啓市、吉原忠正

・事務局：大島区総合事務所 武田所長、小林次長、小林市民生活・福祉グループ長 小酒井班長、丸山主事

（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【小林次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【中村会長】

挨拶

- ・本日の会議録の確認は、委員番号8番の早川丈夫委員にお願いする。
- ・2報告 (1) 地区別懇談会の結果について事務局より説明を求める。

【小林次長】

- ・資料No.1「令和元年度 大島区地区別懇談会 質疑応答」により説明。

【中村会長】

- ・このことについて質問はあるか。

【10番丸田委員】

- ・防災行政無線の廃止や火災発生との連絡に関しては、すべての地区で問題提起があったようだが、その後、市の検討は進んでいるのか。

【小林次長】

- ・現在は当区のほか、他区でのご意見を含め精査しているところであり、現時点では市の考えをお示しできる段階ではないが、とりまとめが終わり次第、どのような対応になるのかお知らせしたい。

【10番丸田委員】

- ・火災はいつ起こるかわからないものであり、今後の対応が不明確となると、住民は不安に思うはずである。
- ・また、消防団員は日中、仕事で区外に出ている方が多く、初期消火に駆けつけることができる人は限られている中、現場の特定ができないと消火活動の遅れが懸念されるので、より具体的に火災発生場所が分かる周知方法も合わせ、一日でも早く対応を考えていただきたい。

【武田所長】

- ・火災発生から地域住民にお知らせするまでの流れについて説明させていただく。
- ・消防署では、火災発見者からの通報を受けると、通報者の居場所を地番で把握するシステムになっているが、その際に目印になるものが分かれば聞き取り、「〇〇付近」として知らせることになっている。
- ・ただし、世帯主や屋号といった具体的な情報まで調べようとすると時間がかかるため、速報性を重視し、基本的には地番のみの情報を通知することになっている。
- ・通報受信後、消防署から消防団員宛にメールが送信されるとともに、総合事務所に

も連絡が入り、その後に防災行政無線放送の準備をすることになる。

【10番丸田委員】

- ・消防署から連絡が入る前に総合事務所が情報を知った場合は、火災発生の放送をするのか。

【武田所長】

- ・誤報をなくすため、あくまで消防署からの情報にもとづいて放送している。

【4番高橋委員】

- ・市道道田線に関する質問もあったが、土砂崩壊後、現場が通交止めとなっており、手付かずの状態であることに不安を感じる。降雨により崩壊が進むことはないのか。

【小林次長】

- ・適宜現地を確認しているが、異常は確認されていない。
- ・また、今後は9月議会で予算要求し、議決後は用地買収や業者の選定等、工事に向けた動きが進んでいくため、その中で現地の安全確認もなされることと思う。

【中村会長】

- ・他に質問はあるか。
(意見等なし)

【武田次長】

- ・第3回地域協議会の中で、吉原委員から東頸消防署の体制について質問があったので、報告させていただく。
- ・東頸消防署の職員は総数22名、所長を除く消防署員21人を7人ずつ3つの小隊に分け、午前8時30分から翌日午前8時30分までの隔日勤務を行い、24時間体制で災害に備えて待機し、有事の際には対応にあたっている。

【中村会長】

- ・他に質問はあるか。
(意見等なし)
- ・次に、3協議 地域協議会委員視察研修について、事務局より説明を求める。

【小酒井班長】

- ・資料により説明。

【中村会長】

- ・このことについて質問はあるか。

(意見等なし)

- ・では、事務局から、計画案にしたがって準備をすすめてもらうこととする。
- ・本日の議題は以上であるが、他に何かあるか。

【4番高橋委員】

- ・今回、浦川原区の産業・建設G長が出席していないが、都合がつかなかったのか、当初から出席の予定でなかったのか、教えてほしい。

【武田所長】

- ・今回の議題では関係する案件がないことから、欠席とさせていただいた。

【4番高橋委員】

- ・産業・建設グループの集約後、話し合いの機会が減っている印象を受ける。議題に入っていないなくても話をしたいこともあるため、毎回出席すべきだと思う。

【中村会長】

- ・高橋委員から提案のあったとおり、産業・建設G長には出席いただきたい。
- ・次に、4 その他 第5回地域協議会の開催日について、私から説明させていただく。
- ・8月については、現時点では明確な議題はないものの、今後、市からの報告事項がある場合は、視察研修の後、17時から報告を受けるという形で地域協議会を開催させていただきたい。
- ・また、9月は稲刈りの繁忙期のため休会とし、以降の開催日については、10月半ばを目安に、正副会長と事務局で決めさせていただきたい。

【武田所長】

- ・視察研修には産業・建設G長は参加しない。また、同日に地域協議会を行う場合、関係する報告事項がない限り、出席しないこととさせていただく。

【中村会長】

- ・その他、委員及び事務局から連絡等はあるか。

(意見等なし)

- ・では、以上をもって令和元年度第4回大島区地域協議会を閉会とする。

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 61)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。